

報道関係各位

2019年7月12日

LIXIL Water Technology EMENAの人事について Jonas BrennwaldがCEOに就任

株式会社 LIXIL グループは、欧州・中東・北アフリカ地域（EMENA）で水まわり事業を展開する LIXIL Water Technology（以下 LWT）EMENA の Chief Executive Officer（CEO）に、Jonas Brennwald が本日付で就任したことを発表します。

これまで LWT EMENA の CEO と、同地域における主な事業会社である Grohe AG の CEO を務めてきた Michael Rauterkus は退任します。CEO として LWT EMENA を引き継ぐ Brennwald は、LIXIL のグローバルな特性や強み、ブランドポートフォリオなどを活かしながら、EMENA における LIXIL の事業展開のさらなる強化を図ります。Brennwald は、Mars、Ecolab、Goodyear Dunlop、自動車部品メーカーの Dorman など、著名企業で要職を務め、2012 年に Grohe 入社後は、さまざまな地域で営業を管掌し、直近では Chief Sales Officer（CSO）を務めました。

LIXIL International の CEO である Bijoy Mohan は次のようにコメントしています。「この度、LWT EMENA を新たなステージへと導く CEO として Jonas Brennwald を迎えられたことを大変嬉しく思います。欧州・中東・北アフリカという重要な地域で LIXIL の幅広いネットワークの潜在力を引き出すとともに、お客さまとのより良い関係の構築に貢献することを期待しています」

Brennwald はまた、Grohe AG の副 CEO も兼任します。一方、Executive Director Operations として生産、購買、物流、品質管理、テクノロジーや R&D を担当してきた Thomas Fuhr が、Grohe AG の CEO に就任しました。Fuhr は、GROHE の製造および技術といった資産の活用を推し進め、LIXIL のグローバル事業へ貢献していきます。また、LIXIL のグローバルサプライチェーンを管理する任務も兼務します。

2006 年 11 月に入社した Michael Rauterkus は、中欧地域の営業統括、Grohe Deutschland の Managing Director を経て、2009 年 6 月より欧州の President を務めました。その後 2011 年 10 月には、Grohe AG の CSO として欧州・中東・アフリカ、およびアメリカ地域を統括し、2015 年より LWT EMENA と Grohe AG の CEO に就任しました。技術革新に注力するとともに、フルバスルームソリューション（衛生陶器、洗面、トイレ、浴室、水栓金具など水まわり商品をトータルに提供）を導入することで、EMENA では過去 5 年間で市場の伸びを 2 倍上回る事業成長を記録しました。